

# 共用品・共用サービス 配慮分類

※この表は、共用品・共用サービスの対象となるものを配慮点ごとに事例としてまとめたものです。

配慮区分	配慮ポイント	配慮の概	配慮事例										サービス	
			情報提供 (カタログ・広告等)	容器・包装製品	製品(含む取説)			施設・設備		人的サポート	システム			
わかりやすさへの配慮	① 複数の手段で情報提供	触覚(含む点字)、音声、振動、文字、光など、複数の手段で情報提供し、識別しやすいように配慮			点字の併記	触覚情報	点字の併記	触覚情報	視覚表示	音	光	●駅の行き先表示の点字併記	●手話通訳ができる人を用意	●切欠付き不在通知
	② 視覚・聴覚情報を強化	大きな文字やフォント、コントラスト、音量や周波数などで、類似のものと比較して身体特性の補完に配慮			点字の併記	触覚情報	点字の併記	触覚情報	視覚情報の代替	音	振動	●車内電光掲示板	●筆談用具を用意	●触記号つき封筒
	③ 理解しやすい表現方法	わかりやすい文章・絵・図記号、色分け、ゆっくりの音声、他言語などで類似のものと比較して理解しやすいよう配慮			点字の併記	触覚情報	点字の併記	触覚情報	視覚情報の代替	音	振動	●駅の行き先表示の点字併記	●字幕つき劇場	●プリペイドカードの切欠
アプローチしやすさへの配慮	④ アプローチのための情報提供	触地図、案内表示、音声案内の充実などで、多様な人へアプローチ情報を提供										●磁気ループ		
	⑤ 移動のしやすさ	様々な人に配慮したエレベータ、スロープ、自動ドア、手すり、床素材など移動支援の手段を用意している										●ピクトグラム		
	⑥ 利用しやすい位置・配置	カウンターの高さ、操作盤や取り出し口の配置など接近性が類似のものと比較して利用しやすい										●ゆっくり、はっきりとした会話		
扱いやすさへの配慮	⑦ 容易な操作	片手、左利き、弱い力でも、器用さなどに配慮し、類似のものと比較して操作しやすい	●重さ ●材質 ●開いたまま手放して見られるカタログ		片手操作	開封・再封	持ちやすさ	片手・利き手	大きさ・簡易性	操作の代替	自助具			
	⑧ 操作のフィードバック	わかりやすい操作感、報知音、表示などでフィードバックし、操作状況を確認できるように配慮			開封後の確認				音	メロディー	再生します…	●スロープ	●段差解消機	●自動ドア
	⑨ 自動化されている	類似のものと比較して複雑な操作を自動化・簡易化して、多様な人にも利用しやすい			●計量機構付の洗剤容器				音	メロディー	再生します…	●手すり	●障害者向けの手引き誘導者	
その他の配慮	⑩ 新しい配慮	多様な人へ、画期的な新しい価値を提供している							音	メロディー	再生します…	●自動水栓	●自動水洗トイレ	●カード自動清算
	⑪ 多様な人への安全配慮	多様な人がいることを前提に、情報、素材、機器、構造などで安全性を強化。非難時、事故災害時の避難誘導	●危険な情報を明確に記載 ●避難路付き地域ハザードマップ	●開けにくくした薬容器(子ども) ●危険な内容、用法への警告		反射光	注意喚起					●ICカード自動改札		●携帯メール
	⑫ 入手・利用しやすさへ配慮	多様な人を考慮した販売方法・利用システムを用意										●誘導音付点滅型誘導灯		●携帯画像・動画